



ホンネの懇談[®] 体験セッション

経営と現場のあいだに、言葉にしきれない違和感を抱えている企業様へ

■ 本セッションで得られる手応え

「雰囲気は悪くない。思いも伝えている。それなのに、なぜか噛み合わない」
和気あいあいと話せているはずなのに、実行が伴わない。

その背景には、経営と現場のあいだにある「認識の違い」があります。この違いが見えないままでは本質にたどり着くことはできません。

本セッションでは、その「見えていない違い」を言葉にして整理することを目指します。

■ 何をするのか

言葉にならない違和感や認識の違いを言葉にし、捉えるために懇談の場を設けます。それは単なる意見交換の場ではなく、「何が起きているのか」「どこに違いがあるのか」を明らかにし、次の一手につなげる懇談です。

■ どのように進めるのか

① 経営に関わる皆さまとの丁寧な対話で思いを伺う

※この対話のみで終了いただくことも可能です(費用は発生いたしません)

② ホンネの懇談[®](現場対話)の実施 (60分程度)

③ 実施後のまとめ(簡略版)・ご報告

このプロセスを通じて「何が起きているのか」「どこに手をつけるべきか」を明らかにしていきます。

■ 見えてくること(組織の中で起きていること)

- ・ 本音が見え、「だからだったのか」と腑に落ちる
- ・ 認識の違いが整理される
- ・ 現場の言葉が経営に接続される
- ・ 何が問題となっているのか見えてくる

■ ご留意いただきたい事項

ホンネの懇談[®]は、答えを与える場ではなく、組織の中にある「まだ言葉になっていない認識」を見つけ出す場です。そのため、特定の成果や改善効果を保証するものではありません。

ただし、違和感が言葉になることで、組織が動き始めるきっかけを生み出す可能性があります。

なお、参加者の関与度や組織の状況により、得られる気づきや変化には差が生じます。

■ 費用

15万円(税別) ※月2社限定 導入パッケージ価格 交通費は別途実費にて申し受けます。

違和感が言葉になると、組織は動き始めます。

まずは、経営に関わる皆さまの思いを丁寧に伺います(費用は発生いたしません)。

■ お問い合わせ お申し込み

上原コンサルティングオフィス 代表 上原 正光

Email: info@ueharaco.com <https://ueharaco.com/>